

酒々井町「GIGA スクール」構想について

保護者の皆様には、日頃より酒々井町小中学校の教育活動にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、2019年12月に文部科学省が打ち出した「GIGA スクール」構想のねらいは、「多様な子ども達を誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びの実現」にあります。そして、その土台として教育現場へICTを基盤とした先端技術を大胆に導入することが予定されておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で学校の臨時休校が続き、この事業が一気に前倒しに行われることとなりました。

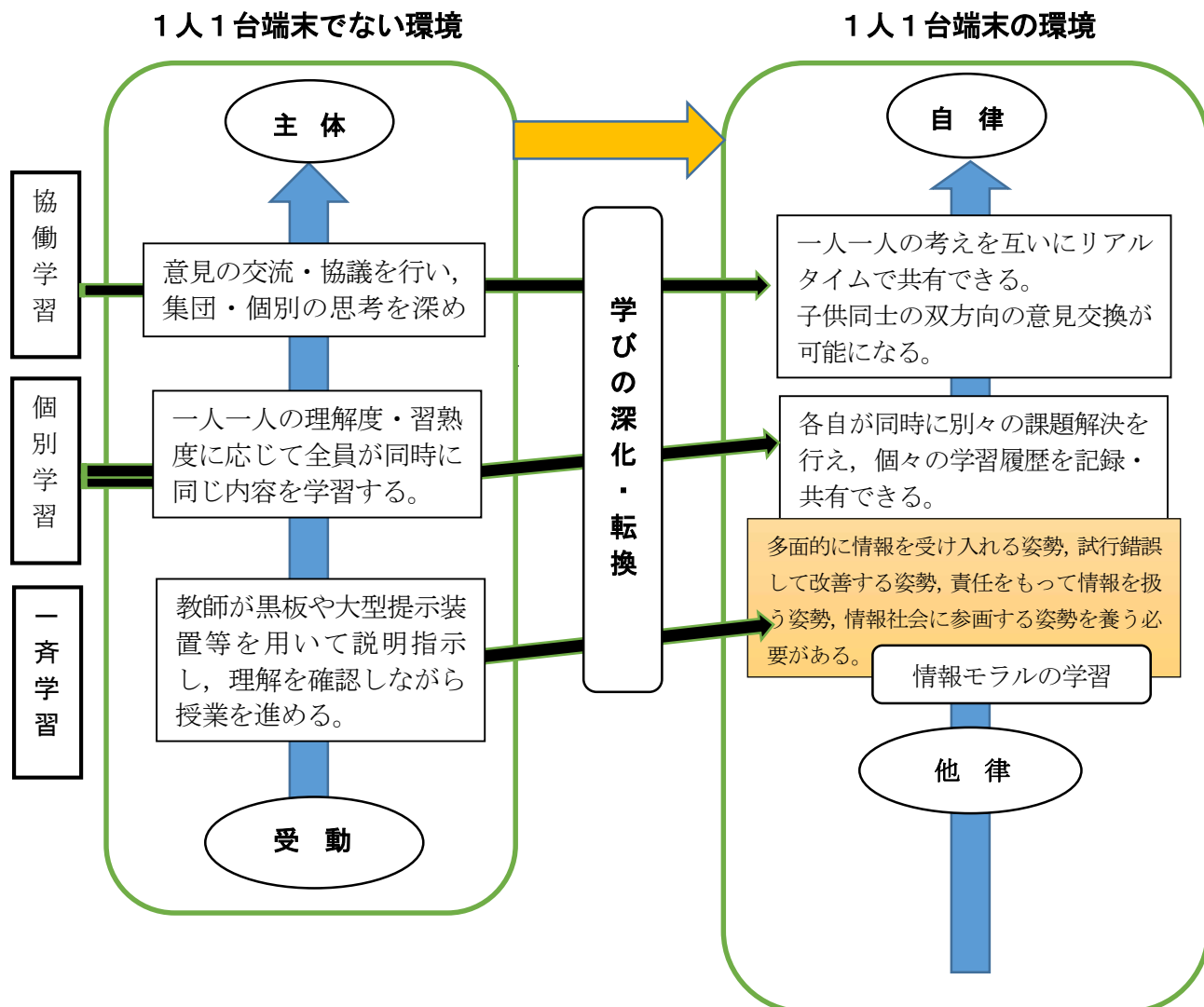
酒々井町でも、令和3年度より各小中学校にWi-Fi環境を整え、児童生徒1人に1台の端末機（Google Chromebook）を整備して貸し出すこととなり、現在、各学校では、ICT端末機を鉛筆やノートと並ぶ「新しい文房具」として、日常的な活用を始めているところです。

1 変化する子ども達の学び

社会では、ICTの活用が日常のものとなり、Society5.0時代を生きる子ども達にとって、ICT端末は、鉛筆やノートと並ぶ必要不可欠なアイテムです。このICT端末を従来の学習に活用することによって、今まで以上に主体的・対話的な学習が実現し、さらに学習者にとって自律的な学びが期待されております。

児童生徒の学びの自律性 × ICT = 学習活動の一層の充実

主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善



2 使用する I C T 端末と学習の発展について

酒々井町が、子ども達に貸与する ICT 端末は、「Google Chromebook」です。そのため、「Google Workspace for Education」に収納されているソフトが活用できます。さらに、併せて「ミライシード」（ベネッセ・コーポレーション）という学習ソフトも導入しており、その活用状況を高めることで、子ども達の学習が今まで以上に深まることが期待されます。

ただ、ICT 端末を活用する学習では、児童生徒自身が ICT 端末やパスワードなどを適切に管理することが求められます。そのため、各小中学校では、今まで以上に個人情報の管理や情報モラルの学習を充実していきます。酒々井町では、ICT 端末機（Google Chromebook）を自宅に持ち帰らせることも視野に入れて事業を進めておりますが、まずは、学校で端末機の管理の仕方、学習の進め方を学び、その発展として自宅学習でも ICT 端末機（Google Chromebook）を活用できるようにしていきます。

また、お子さんが ICT 端末機（Google Chromebook）を持ち帰った場合、各家庭の Wi-Fi 環境を活用させていただくことになりますので、ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。ICT 端末機（Google Chromebook）を持ち帰って自宅学習が始まる際には、改めてご家庭での注意点をお知らせいたします。

3 I C T 端末（Google Chromebook）の貸与期間

お子さんに貸与する ICT 端末（Google Chromebook）は、原則、小学校 6 年間と中学校 3 年間です。小学校卒業時には、小学校に ICT 端末（Google Chromebook）を返していただきますが、中学校入学時に中学校の ICT 端末（Google Chromebook）を貸与いたします。

転校の際は、その学校に必ずお返してください。

ご質問につきましては、以下の担当部署にご連絡ください。

酒々井町教育委員会 学校教育課 代表 043（496）1171

内線番号 311，313